JR東日本グループ

もっときれいに、もっとやさしく

CORPORATE PROFILE

株式会社JR東日本環境アクセス
JR East Environment Access Co. Ltd.

ごあいさつ

いつまでも美しく、今よりも心地よく。

いつまでも美しく、今よりも快適な未来をつくる。

私たちJR東日本環境アクセスは、真の「地球環境企業」をめざして、

「もっときれいに、もっとやさしく」

をモットーに、駅や商業ビルなどの地域環境の維持改善に取り組んでいます。

駅や列車内の清掃による清潔で快適な空間の維持から、ビル全体の運営管理まで、

幅広いニーズに応える、多彩な事業展開。

社員一人ひとりが高い意識をもってご提供する、良質なサービス。

そして、JR東日本グループの豊富なネットワーク。

これまでの実績によって培われた確かな技術とノウハウを駆使して、

私たちはこれからも、みなさまの生活を豊かに創造し、

次の世代へ美しい環境を守り伝えてまいります。

代表取締役 社長
鈴木 均

弊社は、1963年の創立から現在にいたるまで、時代とともに変化する様々なニーズにあわせてサービスの幅を大きく広げ、その業務内容は、駅や列車、駅ビル、ホテル、マンション、病院などの清掃・環境整備、設備管理、警備保安業務、廃棄物の収集運搬・リサイクル、駅構内の自動販売機等の管理業務まで多岐にわたっております。
また、サービス品質については、安全の確保を大前提として、より多くのお客さま満足の実現に取り組んでいます。
これからも、今まで培ってきた豊富な経験と技術を活かした質の高いサービスを提供し続けるとともに、将来のCBM（Condition Based Maintenance）をめざし、業務改革を推進して社会的責任を果たしてまいります。
引き続きご愛顧のほど、よろしくお願い申し上げます。

企業理念

「もっときれいに、もっとやさしく」

私たちの使命は、
安全を追求し、信頼される誠実な仕事をすること
お客さまに快適な空間を提供すること
地球環境保護に貢献すること

そして、未来に向けて進化し続け、「選ばれる会社」をめざします

行動指針

- 私たちは、コンプライアンスを意識し、責任ある行動で「安全・安心」を提供します
- 私たちは、変革に向けてチャレンジし、さらなる「サービス品質」の向上をめざします
- 私たちは、お互いを尊重し、すべての社員が活躍でき、働きがいのある職場をつくります
- 私たちは、すべての「モノ」を大切にし、資源の循環に貢献します
- 私たちは、企業活動を通じて、地域とのつながりを大切にします

事業内容

ビルメンテナンス事業

●清掃サービス
→ JR東日本の駅に隣接する駅ビル、スポーツ施設、
官公庁、オフィスビル、福祉・厚生施設の清掃など

●ホテルサービス
→ ホテルのルームメイキング、清掃など

●設備管理
→ 電気・冷暖房設備等の運転、監視、点検、整備、
消防設備の保守、点検、整備など

●環境衛生管理
→ 光触媒コーティング、室内空気環境測定、各種水槽清掃、飲料水水質検査、
グリストラップ清掃、防カビ施行など

●警備保安
→ 建物内外の警備、駐車場・駐輪場の管理、
防災センターでの監視業務、受付案内など

●防虫（ぼうちゅう）・防鼠（ぼうそ）
→ 建物内の衛生害虫やねずみ・鳥の防除

●その他
→ 植栽管理

資源循環事業

●廃棄物収集運搬
→ 廃棄物収集運搬業
JR東日本の駅や列車内、駅ビル、オフィスビルなどから排出された
廃棄物の収集運搬

●リサイクル
→ 廃棄物処分業
JR東日本の駅や列車内、駅ビル、オフィスビルなどから排出された
金属・ガラス・廃プラスチック・紙類などのリサイクル

駅クリーン事業

●駅舎清掃
→ JR東日本／東京・品川・新宿・池袋・上野・横浜・八王子・大宮駅など
→ 西武鉄道／西武新宿線・西武池袋線等の駅など
→ 東京臨海高速鉄道／りんかい線の各駅

●車内清掃
→ JR東日本／東京・品川・上野・新宿・熱海・甲府・宇都宮駅など
→ 西武鉄道／南入曽・玉川上水各車両基地

●自動販売機管理
→ 上野・平塚・八王子・大宮など

ビルメンテナンス事業

お客さまの満足を第一に。
豊富な実績とノウハウに培われた、充実のサポート。

建物の美観を維持するだけでなく、安全性や機能性を高め、より快適で居心地のよい生活空間を創造する「ビルメンテナンス事業」。商業ビルからオフィスビル、ホテル、病院にいたるまで、幅広いニーズに豊富な実績とノウハウでお応えします。清掃・設備管理・警備保安などのさまざまなサービスを通じて、空間をトータルにコーディネートします。

01 商業ビル清掃

すべてのお客さまに気持ちよくご利用いただくために。清掃から案内業務まで多彩なニーズに対応します。

常にさまざまなお客さまが来店される商業施設では、清掃の方法・手順においても施設ごとに異なる対応が求められます。清掃の際は、まず状況に応じた清掃計画を作成し、清掃ノウハウを熟知したスタッフによって効率良く、かつスピーディに美しい空間づくりを実現。また、清掃だけでなくお客さまへのご案内など、総合的なサービスをご提供することで、お客さまに気持ちよく施設をご利用いただくための空間づくりも行っています。

02 オフィスビル清掃

優れた資機材と技術ですみずみまでしっかり清掃。いつも心地よく清潔なオフィス空間を創出します。

エントランスや応接室など、社外からのお客さまをお迎えする空間は、企業イメージにも関わる大切な要素。清掃にあたっては、オフィスのグレード感を左右するエントランスのフロア洗浄から、カーペットのメンテナンス、高所のガラスクリーニングなど、建物ごとに異なる用途や目的、構造や材質にあわせたサービスを提供しています。また、インスペクターが定期的に品質を評価する社内チェックを実施し、出来栄えの維持向上に努めています。

03 防虫・防鼠対策

現場の環境・状況が違う中で適切な防除方法を組み合わせ衛生管理を行います。

2011年3月に「建築物ねずみ昆虫等防除業登録」（通称「7号登録」）を取得し、防虫・防鼠業務や防鳥対策を当社で直接提供することにより、サービス品質を確保しています。また、人と環境に配慮し、「調査」「清掃」「環境改善」を中心に考えた「I.P.M.」（総合的有害生物管理）という効果的な防虫管理方法を実践しています。また、高所作業グループでは高所看板清掃、外壁清掃等も行っております。

04 設備・環境衛生管理

長年の実績と経験に裏づけられた、安心のクオリティ。平常時の維持・管理はもちろん、緊急時も迅速に対応します。

電気・空調・衛生設備などの日常定期点検を通して、ビル機能の維持と安全・安心・快適な環境を提供します。定期的なメンテナンス、緊急時のサポートはもちろんのこと、ビルごとに異なるニーズを把握し、省エネ・省力化を推進しています。また、建築物環境衛生総合管理業の登録による厳正な管理のもと、空気環境の測定と管理、給排水設備の管理などを行います。また、衛生管理の向上を図るため、使用した資機材を洗浄・管理し除菌を徹底するとともに、ウイルス等の接触感染のリスクの軽減を目的に光触媒抗ウイルスコーティング施工を自社で行っています。

05 警備保安

ビル全体をトータルに管理する信頼のセキュリティ。みなさまの大切な「生命」「身体」「財産」をお守りします。

日々の事故、事件の発生を警戒防止することはもとより、常に準備を怠らず非常事態に備えるのも私たちの大切な役目です。特別な教育訓練を積んだスタッフが防災センターの監視盤操作を行い、非常時には状況に応じて迅速・的確に対応します。建物および設備の巡回警備、駐車場の運営管理など、ビル全体の「安全」と「安心」を管理するトータルセキュリティで、みなさまの大切な「生命」「身体」「財産」をお守りします。

06 ホテルのルームメイキング

おもてなしの心にあふれた、丁寧なルームメイキング。豊富なノウハウで、きめ細やかなサービスを提供します。

お客さまに心からくつろいでいただくために、ホテル空間の清掃は見えないところまで行き届いた、きめ細やかなサービスが大切です。私たちは、スピーディかつ丁寧なルームメイキングはもちろん、スタッフの一人ひとりがお客さまを心からおもてなしできるよう、お客さま応対にも力を入れています。すべてのお客さまにご満足いただけるよう、スタッフが円滑なホテル運営をサポートします。

資源循環事業

JR東日本グループという安心感。
時代のニーズに応える、資源循環の取り組み。

エコロジーやリサイクルへの関心が高まる今、企業活動においても環境保護への取り組みがこれまで以上に求められています。CO_2の削減や資源循環型社会の実現へ向け、私たちはJR東日本グループの中の廃棄物処理事業者として貢献を続けています。

01 廃棄物収集運搬

お客さまからのご依頼に応じて、安全・適正な廃棄物の収集運搬を行います。

一般・産業廃棄物収集運搬業では、東京都を中心に約30自治体の許可を有しています。また、東京都内においては、一般・産業廃棄物の積み替え保管施設の許可も有しており、お客さまからの多様なご要望にお応えすることが可能となっています。コンプライアンス経営を推進している当社は、「優良産廃処理業者」にも認定されるなど、JR東日本グループに対する信頼を背景に、グループ外も含め、500を超える企業や自治体にご契約をいただいています。

廃棄物や、資源品を収集運搬します

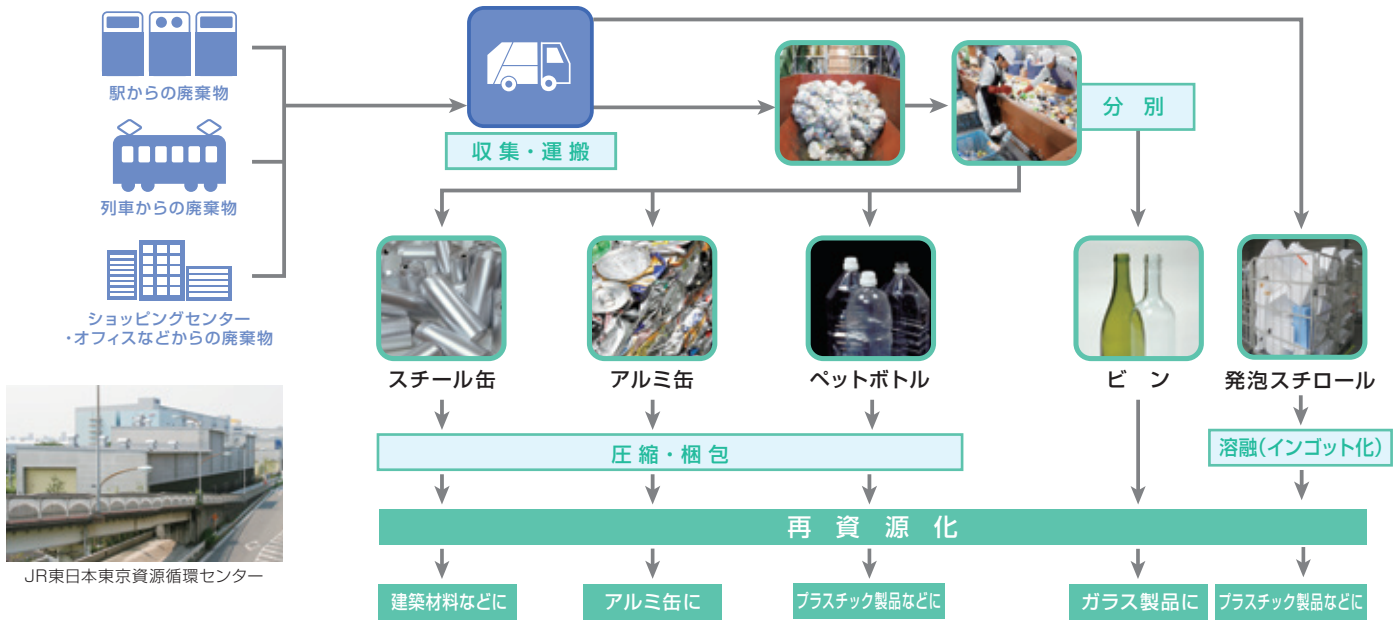
JR東日本の駅や列車内、駅ビル、オフィスビルなどから排出される廃棄物の収集運搬を行っています。廃棄物収集量やコース等を管理するシステムを導入しており、早朝時間帯を中心に適正なルートで廃棄物を収集し、当社リサイクルセンターや自治体の処分場まで安全・適正に運搬します。
また、マニフェスト情報を電子化し、情報処理センターにて管理されている「電子マニフェスト」制度も導入しておりますので、マニフェストの保管や行政報告書等の事務作業の軽減が可能です。
なお、地球環境への配慮として、廃棄物を積み込む作業をエンジンを停止したまま行える、電動塵芥車（パッカー車）も導入するほか、バイオディーゼル燃料にユーグレナ（ミドリムシ）を使用し、カーボンニュートラルの達成をめざします。

02 リサイクル（廃棄物処分業）

リサイクル事業を推進し、限りある資源の有効利用と廃棄物の削減をめざします。

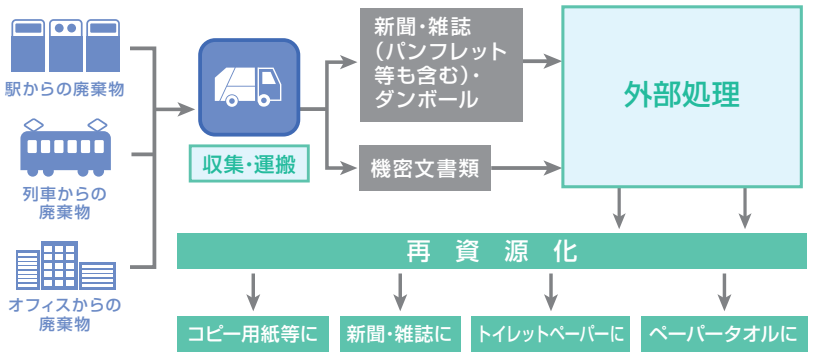
当社のリサイクル施設では、JR東日本の駅や列車内、駅ビル、オフィスビルなどから排出された廃棄物の再資源化を行っています。JR東日本東京資源循環センターでは、缶・ビン・ペットボトルなどの廃飲料容器、廃発泡スチロールや東京都内の一般家庭から排出された廃プラスチック製容器包装を、大宮リサイクルセンターでは、廃飲料容器を再資源化しています。なお、新聞・雑誌・機密文書などの紙類については、外部の業者へ持込み、再資源化を行っております。

缶・ビン・ペットボトル・発泡スチロールなどを再資源化します

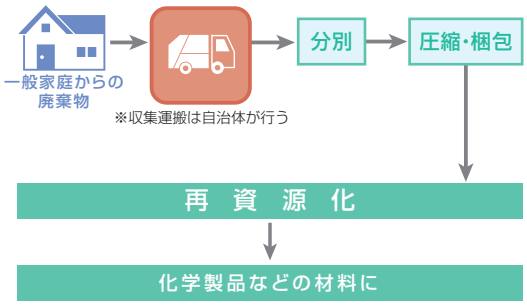


JR東日本東京資源循環センター

新聞・雑誌・機密文書などを再資源化します



廃プラスチック製容器包装を再資源化します



リサイクルステーションの取り組み

プラスチックの再資源化に関する社会的要望の高まりに応えるため、駅構内で発生する廃棄物の分別・再資源化の推進を目的とした「リサイクルステーション」を設置しました。従来のごみ箱に、新たにプラスチック専用の投入口を新設し分別率向上を図っています。

03 食品リサイクル事業

焼却処分によらない再生可能エネルギーを創出し、CO_2排出量削減に貢献します。

当社は生ごみなどの食品廃棄物をリサイクル（メタン発酵処理）し、その過程で発生するバイオガスにて発電を行うことができるリサイクル事業に参画しております。
また、当該プロジェクトに際して、『㈱Jバイオフードリサイクル』を関係４社の出資により設立、2018年に開業しました（JFEエンジニアリング㈱・J＆T環境㈱・東日本旅客鉄道㈱・当社の共同出資）。
また、2022年9月に処理過程で発生する発酵残渣が肥料登録され、食品廃棄物から電力と肥料を生産するダブルループリサイクルを実現しています。

駅クリーン事業

出会う、見送る、迎える、旅立つ。
さまざまな人々が行き交う駅を快適にご利用いただけるように。

毎日の通勤や通学、休日の外出や旅行など、私たちの生活と密接につながる駅。私たちは、清掃を「お客さまをお迎えするための準備」と捉え、駅を訪れるすべてのお客さまに快適にご利用いただけるよう、駅舎・車内清掃などのサービスを提供しています。また、笑顔でのごあいさつや駅施設のご案内、お客さまの安全性にも配慮した事故防止への取り組みなど、誰もが安心して利用できる駅空間づくりを進めています。

01 駅舎清掃

小さなお子さまからご高齢の方々、外国からのお客さまなど、多くの人々が行き交う駅空間を安全・クリーンに保ちます。

一日を通して常に多くの人々が行き交う駅は、その清掃にも独自のノウハウが必要です。すべてのお客さまにいつも快適に駅をご利用いただけるよう、清掃ロボットなど機材を駆使した効率のよい清掃を、昼夜にわたって実施しています。

02 車内清掃

通勤・通学も、休日のお出かけも、列車をめぐるあらゆるシーンをいつも快適に演出します。

ビジネスや旅行などでご利用いただく、列車内の環境をいつも快適に保つためには、こまめな清掃が欠かせません。駅で折り返す際の車内清掃は、複数のスタッフによって短時間で効率よく行い、すべてのお客さまに、いつも清潔で快適に過ごしていただけるよう、車内空間の維持に努めています。

03 その他の業務

駅のさらなる機能性・利便性の拡大やビジネスパートナーの効率的な業務運営に貢献します。

首都圏のJR東日本の駅等の自動販売機の管理業務やJR東日本の駅やオフィス等への書類等の仕分、配送等を通じて、ビジネスパートナーの円滑・効率的な業務運営をサポートします。

JR東日本環境アクセスの取り組み

サービス品質の向上をめざし、さまざまな取り組みを行っています。

インスペクション

品質向上の一環として、2010年から品質企画部内にインスペクション課を設け、受託している全現業機関を対象に、専門的な視点でインスペクション（出来栄え評価）を実施しています。建築物内外を点検し、お客さまの要求品質と実際の品質とのギャップを抽出し、そのギャップを補正します。品質の確保に取り組み、お客さま満足の向上を実現するため、現業機関の指導を行っていきます。

品質管理マニュアル

「品質管理マニュアル」は、お客さまに品質の良いサービスを提供する上で必要なルールを定めたものです。「職場内教育訓練の実施」・「法令順守管理」・「緊急事態対応」や「資機材管理」等のさまざまな項目について定められており、当社の業務を安全かつ高品質で遂行するうえで一つの指針となっています。品質管理マニュアルに基づいて業務を遂行することで現場管理を確実に行い、サービス品質の向上に取り組んでいます。

スーパーバイザー（現場指導専任者）

現業機関における現場指導専任者として、スーパーバイザー（SV）を配置し、各職場におけるOJT（職場での個別教育）の実施と、継続的なフォローアップを行うことで、社員の成長を通じたサービス品質の向上を図っています。

社内ビルクリーニング資格認定制度

お客さまにより快適な空間を提供していくために、より専門的な知識・技術の習得をめざす社内資格認定制度です。受講者の技量に応じたコースが用意されており、段階的に受講することで高い知識・技術の習得が可能です。試験に合格した社員を「社内ビルクリーニング技能士」として認定し、認定を受けた社員の多くが、サービス品質の向上に向け、各現場で活躍しています。また、国家資格のビルクリーニング技能検定1級取得へ繋がる資格となっています。

インバウンドの取り組み

お客さまへのサービス品質向上をめざして、2017年度からインバウンド対応に強みを持つコンサルティング会社の協力を得て、外国人に対する苦手意識を軽減させるために、『ご案内に役立つ52の英語フレーズ』の作成をしました。さらに、「楽しみながら英語を勉強する」を目標に『ご案内に役立つ52の英語フレーズ』を基に社内向け英会話教材（DVD・テキスト）を作成し、スタッフの英語対応力アップに取り組んでいます。また、翻訳機を購入し、当社の外国人スタッフの教育への活用の他、お客さまのご案内にも役立てています。

魅せる清掃

清掃業務では、出来栄えの確保だけではなく、お客さまに対する誠実な行動や身のこなし、接遇などによる「付加価値の向上」が強く求められています。このため、あいさつや身だしなみ、移動時やお客さまからお声かけがあった際の応対などを独自に作成したDVD教材で学習するとともに、研修や勉強会、各職場の巡回・指導などを通じて学習の支援を進めています。

サービス推進員

社員一人ひとりのサービスレベルの向上と職場の活性化を図るため、各箇所に「サービス推進員」を任命しています。サービス推進員は、管理者やスーパーバイザーと連携をとりながら、現場および会社全体のサービス品質向上に取り組んでいます。

声かけ・サポートの取り組み

お身体の不自由なお客さまやご高齢のお客さまなど、サポートを必要としている方々にも、安心して施設をご利用いただけるよう、積極的に声かけ・サポートを行う取り組みを進めています。実際に声かけ・サポートを行って、お客さまからいただいたお褒めは、好事例として現場に水平展開しています。

リスクアセスメントと職場の安全点検

安全の確保に向けた取り組みの一つとして、各職場のリスクを見つけ出し、発生が予測される労働災害の重大さからリスクの大きさを見積もり、優先度を決定し対策を講じていく「リスクアセスメント」を進めています。また、安全計画を策定し、各職場におけるリスクアセスメントの定着に向け、研修等により支援を行っています。
加えて、日々の変化に対して自ら考え行動に結びつけることを重点とした作業前KY（危険予知）を行っています。

普通救命講習

当社が清掃や警備保安などを担当している施設において、ご利用のお客さまや施設スタッフの方々がケガをされた場合など、不測の事態に備えて、普通救命講習の受講を推進しています。応急手当の重要性やAED（自動体外式除細動器）の取り扱いを学ぶことにより、施設の方々と一体となって、お客さまをお迎えする準備をしています。

CBMプロジェクト

次代につながる新しい清掃のあり方として、決められた回数や時間による保全方式TBM（Time Based Maintenance）から、設備の状態による保全方式CBM（Condition Based Maintenance）への転換をめざすプロジェクトに取り組んでいます。現在、人の目で判断している出来栄えやインスペクションをセンサーや検査装置に置き換えて数値化し、汚れ具合の状態変化や衛生レベルを定量的に把握、必要に応じて清掃作業を行う方式を導入するための検討に力を入れ、限られた人的資源を必要な箇所に集中投入することで、より効率的な業務をめざしています。

技術開発の取り組み

技術開発では「品質向上」と「省力化」をテーマに掲げ取り組んでいます。従来よりも跡残りが少なくきれいに処理ができる上、コストを抑えた「アクセスクリーン（嘔吐物処理材）」の開発・導入や衛生的かつスピーディに作業を行い、嫌悪感を少しでも減らしたいという思いから生まれた「パックインリンサーAZ（嘔吐物回収機）」は、社外からも多くの反響がありました。また、新しい清掃資機材の試行として、2022年にホームドア清掃ロボットを完成させ、移動しています。その他、清掃ロボットの導入に積極的に取り組むとともに、AIやIoTを活用して清掃業務を支援する仕組みづくりについても力を注いでまいります。

改善活動（小集団活動・カイゼン・社員意見発表会）

自律的な社員の育成と職場の活性化をめざして、「小集団活動」「カイゼン」「社員意見発表会」などの各種改善活動を進めています。お客さまとの接点である現場第一線の課題を解決することは、サービス品質の向上にも大きな役割を果たしており、社内における情報の共有化や標準化、メーカーとの協力による商品化なども行っています。

ハッピーポイント制度

ハッピーポイントは、職場の仲間の「いいな」と思う行動をほめる（認める）と、ほめた人・ほめられた人それぞれにポイントが貯まるという仕組みです。社員が互いにほめ合うことを通じて、サービスの原点である「人間尊重の精神」（相手を尊重し、思いやる心）の醸成と気づきの風土づくり、働く意欲の向上を目的に取り組んでいます。

環境への取り組み

2021年5月より㈱ユーグレナの製造するバイオディーゼル燃料を導入し、廃棄物の収集運搬車両で使用を行っています。バイオディーゼル燃料については従来のディーゼル燃料車の構造変更を行うことなく導入できるだけでなく、ユーグレナ（ミドリムシ）が生育の過程でCO_2を吸収することから、カーボンニュートラルを実現できる燃料として近年注目を集めています。また、2022年度から廃棄物収集運搬のドライバーを対象にエコドライブ講習会を実施し、環境意識の向上にも努めています。

環境負荷低減に配慮した施設

当社の本社ビルおよび当社が運営しているJR東日本東京資源循環センターは、電力をCO_2フリープランに切り替えることでCO_2の削減に貢献しており、同センターは屋上緑化や夏場の冷房負荷を軽減する壁面緑化も行っています。本社ビルではさらに、省エネ性能の高いLED照明を導入したり、2022年度から一部照明に人感センサーを導入するなど、より一層の消費電力の削減にも努めている他、リモート会議の推進や集約・両面印刷等の慫慂により、紙の削減を図っています。また、廃棄物の収集運搬を担当する足立環境事業所も、同様にLED照明を導入しています。

ダイバーシティの推進

2020年度より国際貢献の一環として技能実習制度が始まり、現在はインドネシアから実習生の受け入れを通して、当社で長年にわたり培われた清掃技術を継承し母国の発展のために寄与していただいています。また、当社では多くの外国人社員が在籍しており、キャリアアップに挑戦している社員もいます。
2021年にえるぼし（3つ星）を取得し、厚生労働省運営サイト「女性活躍推進企業データーベース」にデータの公表を開始、同年に次世代法、2023年には女性活躍推進法に基づいた新たな「一般事業主行動計画」を定め、計画的に女性活躍推進や男女問わず子育て中の社員が働きやすい環境づくりを進めています。
すべての社員が能力を最大限に発揮し、イキイキと働きがいを実感しながら、安心して働くことができる企業づくりを行っています。

地域貢献の取り組み

本社のある東京都台東区の地域清掃活動「大江戸清掃隊」に参加しています。清掃活動を通じて、長年にわたり地域の美化に取り組んだことで、2021年には、台東区まちの美化里親制度の認定を受けました。また、「皇居勤労奉仕」においては、皇居内等の清掃や除草などに取り組み、事業所においても、自治体や駅ビルが主催する地域清掃活動などに参加しています。これらの活動は、社員一人ひとりが地域貢献について実体験を通じて考える貴重な機会となっています。

2023年度　環境活動実績報告

エネルギー等データ	2023年度	実施状況
本社廃棄物リサイクル率	81.3%	廃棄物の削減と分別に取り組んでいる。
eco検定合格者	24名	全社員を対象に慫慂している。
大江戸清掃隊	2回	台東区内一斉清掃に参加。

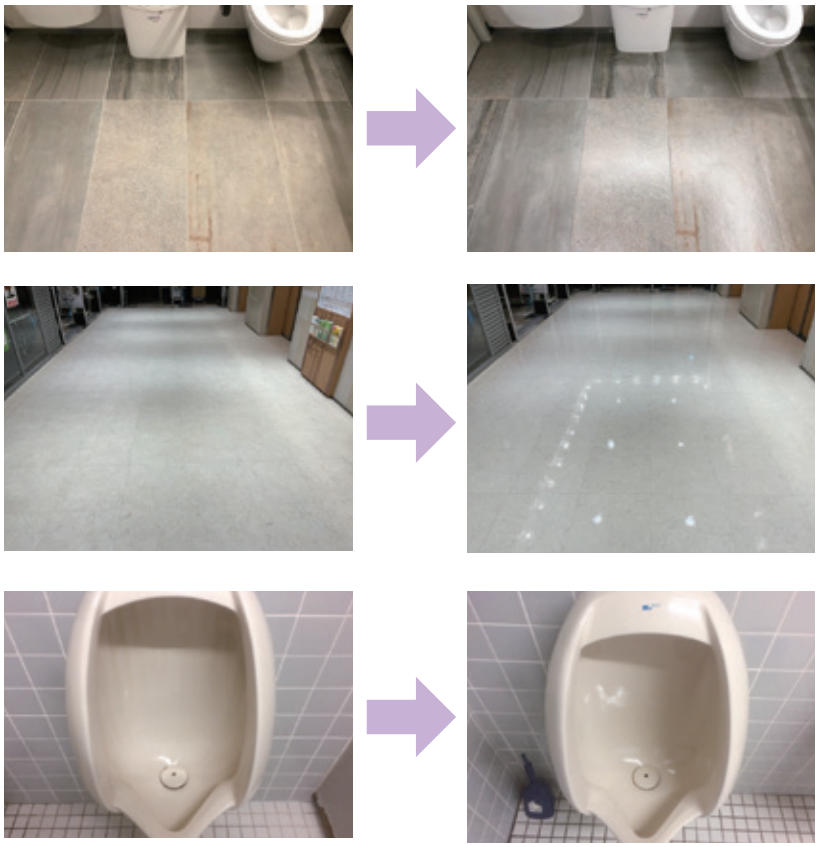
課題解決に向けた取り組み

課題を乗り越え、さらなる品質向上をめざしています。

各種ガラスコーティング

清掃サイクルの延長および、汚れが付きにくいため除去を容易にしています。

・床面ガラスコーティング
　(磁器タイル・塩ビ)
・衛生陶器ガラスコーティング
　(大便器・小便器・洗面台)



清掃ロボット

不足する労働力との置き換え、清掃品質の安定化を図っています。

・各種床用ロボットを導入、運用

ウエット式

SE-500iX

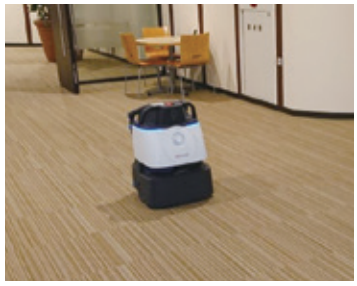
EGrobo

HAPiiBOT

swingobot

ドライ式

CL02



Whiz i

商品の共同開発

さらなる快適を、より効率的に実現するために。
さまざまな商品の共同開発を行っています。

ホームドア・ウォッシャー（ホームドア清掃ロボット）

ホームドア清掃の効率化と作業負担の軽減をめざして自走式の洗浄ロボットを導入

【特許出願中】

共同開発　タケウチビユーテー株式会社

拭き取りカット（洗浄機取り付け式モップ）

自動床洗浄機や清掃ロボットの後ろに設置し、水残しを拭きあげるモップ

共同開発　株式会社湖南商会

エスカモップ（エスカレーターパネル清掃機器）

エスカレーターのサイドパネルおよびスカート部分を同時清掃することで効率化と腰曲げ作業を軽減

【意匠登録　第1764680号】

共同開発　JR水戸鉄道サービス株式会社
株式会社テラモト

10連ペーパーホルダー（大容量ペーパーホルダー）

JIS規格等のトイレで最大にペーパーが入るホルダーを企画開発

【実用新案登録第3242298号】

共同開発　株式会社神田製作所

アクセスクリーン（嘔吐物処理剤）

嘔吐物処理の際に使用する処理剤。紙おむつの端材をリサイクルしたSDGsを意識した製品

【特許第6889570号】

共同開発　JR東日本コンサルタンツ株式会社

パックインリンサーAZ（液体・半固形物洗浄吸引機）

嘔吐物などの処理時に除菌をしながらごみ袋に直接回収することで感染リスクや嫌悪感を軽減

【実用新案登録第3221577号】

共同開発　株式会社蔵王産業

研修設備

実践的な教育・訓練を通じて、優秀なスタッフを育成。
サービス品質を高める、充実の研修設備。

私たちは、お客さまに確かな満足をお届けすることを目的とし、清掃スキルの向上と、作業の均一化をはかるために独自のマニュアルにもとづいたスタッフの教育・訓練を実施しています。実践的な技術の習得やマナー教育などを通じて、より上質なサービスを提供できるよう努めています。

01 | JEAトレーニングルーム　A Labo

総合的な清掃研修設備

床面・壁面・ガラスなど、総合的な清掃の研修を行える研修室です。新規採用者向けの基礎的な研修から始まり、国家資格のビルクリーニング技能検定実技対策研修など、幅広く行っています。また、新規導入したコーティング技術の習得の場としても活用しています。その他にも、列車非常停止ボタンが設置されており、安全面についての研修も行っています。

トイレ研修設備

商業ビルやオフィスをイメージした最新のトイレ設備。小便器、大便器、洗面台、多機能トイレ、オストメイト、ベビーベッドが設置されています。また、トイレ研修室はガラス張りになっており、外から見学することも可能です。

研修用高圧受電盤、エアコン

A Laboには研修用の高圧受電盤があり、操作方法の習得をめざします。また、研修用エアコンも設置されており、メンテナンスについて学ぶこともできます。

02 | 警備研修

設備機器を用いた警備研修を実施。

警備研修室では、訓練用防災監視盤を使用し、非常時に備えた臨場感ある訓練を定期的に実施します。警備のプロとして、的確な判断、迅速な行動で冷静に対処できる警備員を育成しています。

株式会社JR東日本環境アクセス

会社概要

商　号
株式会社JR東日本環境アクセス

所在地
〒110-0015　東京都台東区東上野三丁目4番12号
電話：03-3836-1551（代表）

代表者
代表取締役社長　鈴木 均

資本金
1億2,000万円

株主構成
東日本旅客鉄道株式会社100%

従業員数
約3,200名

取引銀行
三井住友銀行

沿　革

1946年
財団法人鉄道弘済会の直轄機関として設置
旧国鉄関係の整備業務を受託

1963年
財団法人鉄道弘済会の全額出資による
「弘済整備株式会社」を設立
官公庁、一般のビルメンテナンス、都・区道路清掃
などを受注

1999年
東日本旅客鉄道株式会社の全額出資子会社となる
「株式会社東日本環境アクセス」と社名変更
「ISO14001」認証取得

2005年
「ISO 9001」認証取得

2009年
東日本旅客鉄道株式会社支社別グループ会社
(㈱ジェイアール東京企画開発、㈱ジェイアール神奈川企画開発、
㈱ジェイアールかいじ企画開発、㈱ジェイアール宇都宮企画開発)
の吸収合併

2013年
駅業務事業部門の分割・㈱JR東日本ステーションサービスの新設

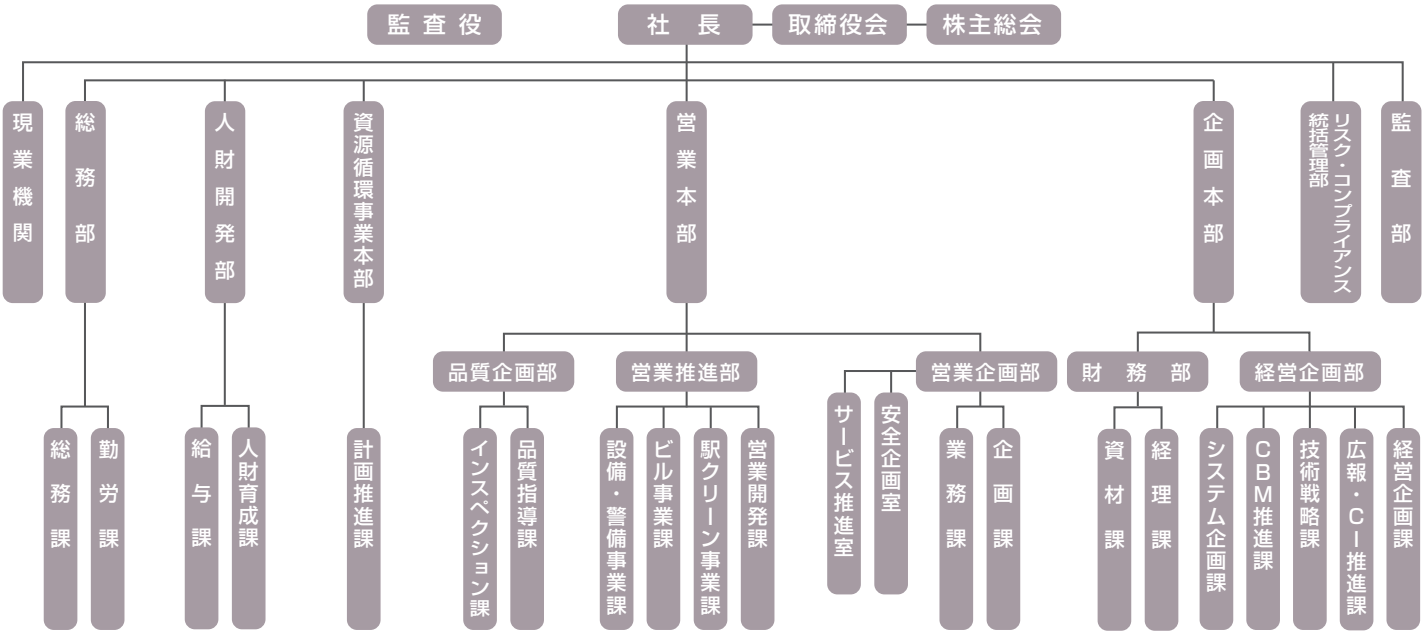
2016年
食品リサイクル事業　㈱Jバイオフードリサイクル設立（出資）

2019年
「ISO14001」「ISO 9001」認証返上
「株式会社JR東日本環境アクセス」と社名変更

2021年
厚生労働省が定める「えるぼし（3つ星）」を取得
（女性活躍推進法に基づく優良企業認定マーク）

2023年
コインロッカー事業部門の分割・㈱JR東日本スマートロジスティクスの新設

会社組織図



事業ネットワーク

東京23区

本社
東京事業所
マガジンハウス事業所
TJKプラザビル事業所
東中野ビル支所
西新橋ビル支所
品川事業所
大井町駅ビル事業所
大森駅ビル事業所
蒲田駅ビル事業所
亀戸駅ビル事業所
上野事業所
JR首都圏本部ビル事業所
北千住駅ビル事業所
池袋事業所
池袋駅ビル事業所
赤羽事業所
鎌倉河岸支所
新宿エリア事業所
恵比寿駅ビル事業所
荻窪駅ビル事業所
西武事業所
足立環境事業所
東京資源循環センター事業所
テクニカルセンター

神奈川、静岡

川崎事業所
鶴見駅ビル事業所
横浜事業所
大船事業所
逗子事業所
茅ケ崎事業所
湘南駅ビル事業所
茅ヶ崎駅ビル支所
小田原駅ビル支所
小田原事業所
静岡エリア事業所
弘済学園事業所

東京西部、山梨

町田事業所
吉祥寺駅ビル事業所
国分寺駅ビル事業所
立川事業所
立川駅ビル事業所
八王子事業所
八王子駅ビル事業所
西武第三事業所
甲府駅ビル事業所
甲府支所

千葉、埼玉、栃木、茨城

千葉駅ビル事業所
浦和事業所
大宮事業所
大宮駅ビル事業所
大宮リサイクル事業所
鉄道博物館事業所
小山事業所
小山駅ビル支所
宇都宮事業所
那須塩原支所
松戸駅ビル事業所
取手駅ビル支所
常磐事業所
西武第二事業所

東北

JR総合研修センター事業所

主な登録

●一般廃棄物収集運搬業

許可自治体名	許可番号
東京都特別区（22区）	第143号
川崎市	第0007号
市川市	第10号
船橋市	第30号
さいたま市	第308号
那須塩原市	62
横浜市	第1163号

●産業廃棄物収集運搬業

許可自治体名	許可番号
東京都	第13ー10ー000272号
埼玉県	01101000272
千葉県	第01200000272号
神奈川県	01403000272

●一般廃棄物処理施設設置許可

許可自治体名	許可番号
東京都	一施第52号

●産業廃棄物処分業

許可自治体名	許可番号
東京都	第13ー20ー000272号

●古物商許可

許可箇所	許可番号
東京都公安委員会	第306601103329号

●電気工事業

許可箇所長名	許可番号
東京都知事	第20220451号

●消防設備業

許可箇所長名	届出書番号
東京消防庁 消防長	第465号

●建築物環境衛生総合管理業

許可箇所長名	許可番号
東京都知事	18総 第178号

●警備業

許可箇所	許可番号
東京都公安委員会	第30000310号

●建築物ねずみ昆虫等防除業

許可箇所長名	許可番号
東京都知事	23ね第612号

主な資格

- 運行管理者
- 衛生管理者
- 危険物取扱者
- 空調給排水管理監督者
- 警備員指導教育責任者
- 警備業務検定資格者
- 建築設備検査員
- 建築物環境衛生管理技術者
- 建築物清掃管理評価資格者
- 自衛消防技術
- 主任計量者
- 消防設備士
- 消防設備点検資格者
- 清掃作業監督者
- 整備管理者
- 電気工事士
- 電気主任技術者
- 統括管理者
- 廃棄物処理施設技術管理者
- 病院清掃受託責任者
- ビルクリーニング技能士
- ビル設備管理技能士
- ボイラー技士
- 防火設備検査員
- 防災センター要員
- 防除作業監督者
- 冷凍機械責任者
- 列車見張員

主な加入団体

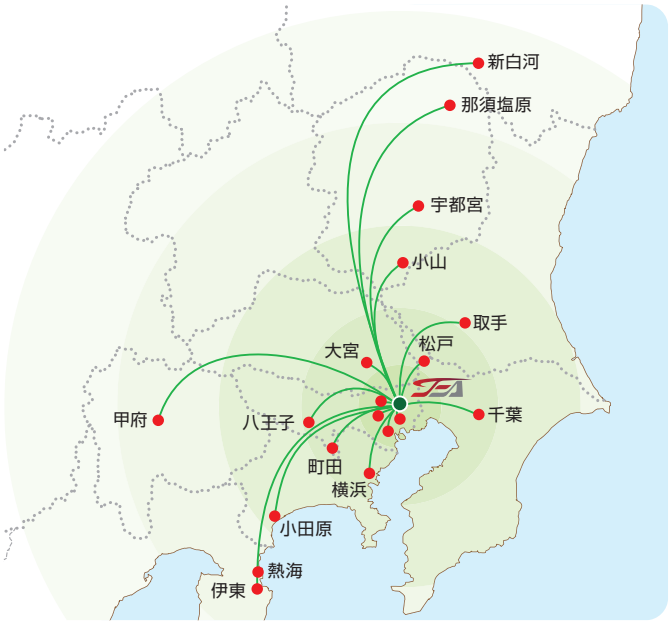
- 一般財団法人東京社会保険協会
- 一般社団法人全国警備業協会
- 一般社団法人東京ガラス外装クリーニング協会
- 一般社団法人東京都警備業協会
- 一般社団法人東京都トラック協会
- 一般社団法人日本交通協会
- 一般社団法人日本鉄道運転協会
- 一般社団法人日本鉄道運輸サービス協会
- 一般社団法人日本鉄道技術協会
- 一般社団法人日本鉄道車両機械技術協会
- 一般社団法人日本の伝統を守る会
- 上野警察懇話会
- 上野防火管理研究会
- 上野労働基準協会
- 公益財団法人交通道徳協会
- 公益財団法人東京都ペストコントロール協会
- 公益社団法人上野法人会
- 公益社団法人全国ビルメンテナンス協会
- 公益社団法人東京ビルメンテナンス協会
- 東京商工会議所
- 東京都産業資源循環協会

主な取引先

- 東日本旅客鉄道株式会社　本社
- 東日本旅客鉄道株式会社　首都圏本部
- 東日本旅客鉄道株式会社　横浜支社
- 東日本旅客鉄道株式会社　八王子支社
- 東日本旅客鉄道株式会社　大宮支社
- 東日本旅客鉄道株式会社　千葉支社
- 東日本旅客鉄道株式会社　JR東京総合病院
- 台東区役所
- 中野区役所
- 小山市役所
- 相模原市役所
- 我孫子市役所
- 川口市役所
- 取手市役所
- 横浜市役所
- 蕨市役所
- 久喜市役所
- 国分寺市役所
- 日野市役所
- 横須賀市役所
- NPO法人　まちづくりちょっ蔵高根沢
- 一般財団法人交通経済研究所
- JR東日本ビルテック株式会社
- 株式会社JR東日本クロスステーション
- 日本ホテル株式会社
- 株式会社JR東日本ビルディング
- 株式会社ジェイアール東日本都市開発
- JR東日本スポーツ株式会社
- 株式会社ルミネ
- 株式会社アトレ
- 株式会社JR東日本パーソネルサービス
- 株式会社JR中央線コミュニティデザイン
- 株式会社ジェイアール東日本物流
- 株式会社JR横浜湘南シティクリエイト
- 株式会社ジェイアール東日本企画
- 株式会社ビューカード
- 株式会社JR東日本びゅうツーリズム＆セールス
- ジェイアールバス関東株式会社
- JR東日本メディア株式会社
- JR東日本コンサルタンツ株式会社
- JR東日本テクノロジー株式会社
- ユニオン建設株式会社
- 株式会社JR東日本情報システム
- 株式会社JR東日本ネットステーション
- 株式会社千葉ステーションビル
- 株式会社JR東日本商事
- 株式会社JR東日本運輸サービス
- JR東日本リネン株式会社
- 株式会社紀ノ國屋
- 東京モノレール株式会社
- JR東日本メカトロニクス株式会社
- 株式会社JR東日本マネジメントサービス
- 株式会社JR東日本ステーションサービス
- 公益財団法人鉄道弘済会
- 公益財団法人東日本鉄道文化財団
- 株式会社JR東日本サービスクリエーション
- 東海旅客鉄道株式会社
- 西日本旅客鉄道株式会社
- 西武鉄道株式会社
- 西武鉄道サービス株式会社
- 東京臨海高速鉄道株式会社
- 首都圏新都市鉄道株式会社
- メトロポリタンサービス株式会社
- 株式会社モノレール・エージェンシー
- 株式会社マガジンハウス
- 株式会社崎陽軒
- 宇都宮ステーション開発株式会社
- 東京都生活文化スポーツ局
- 東京都情報サービス産業健康保険組合
- リバー株式会社
- 株式会社東急コミュニティー
- 昭和産業株式会社
- 株式会社読売・日本テレビ文化センター
- 伊藤忠メタルズ株式会社
- 株式会社アルカタワーズ
- 有明興業株式会社
- 三井不動産ファシリティーズ株式会社
- 株式会社ロフト
- 社会福祉法人東京弘済園
- 美濃紙業株式会社
- カシオ計算機株式会社
- カシオビジネスサービス株式会社
- 東日本電気エンジニアリング株式会社
- 株式会社エムアイフードスタイル
- 株式会社木下
- 株式会社有隣堂
- 株式会社神戸屋
- 日本マクドナルド株式会社
- 株式会社セブン銀行
- 日本郵便株式会社
- 株式会社ニュー・クイック
- 株式会社三井住友銀行
- 株式会社大丸松坂屋百貨店
- 佐藤製薬株式会社
- スターツファシリティーサービス株式会社
- 東京海上日動ファシリティーズ株式会社
- 株式会社日本線路技術
- 株式会社西武SCCAT
- 東鉄工業株式会社

他

営業エリア



株式会社JR東日本環境アクセス
JR East Environment Access Co. Ltd.

https://www.jea.co.jp